

責争

正五八

乘斤

月見

令和3年(2021年)5月7日(金曜日)



見頃を迎えたミシマバイカモ  
＝三島市の三島梅花藻の里

## 清流にかれんな花 ミシマバイカモ 三島で見頃

県の絶滅危惧種にも指定されているミシマバイカモが、三島市の群生地「三島梅花藻の里」で見頃を迎えてい

る。清らかな湧水が梅の白い花を咲かせ、散策や観光で通りかかった人が写真を撮るなどして楽しんでいる。

ミシマバイカモは湧水の温度が一定のため1年中花を付けるが、豊富な日差しを受けて成長が盛んになる5月となる。1930年に同市の楽寿園で発見さ

れ、水に沈む「沈水葉」と水面に浮かぶ「浮葉」の両方があるバイカモは珍しいという。水の濁りや汚れは天敵のため、同市のNPO法人グラウンドワーク三島が毎週掃除をするなどして管理を続けてい

る。富士山からの地下水が湧き出る三島梅花藻の里では多くのバイカモが自生し、透き通つた水に白い花と緑色の藻が広がる。近くの源兵衛川などにも移植され、三島市のシンボルになっている。